

『レーザー加工 ～光の力でもの作り～』【実施要項】

- 1 目的: 高校生が本講座の受講をとおして、その分野についての知識を深め、興味・関心を高めることによって将来の進路選択の一助とする。また、連携協定の趣旨に則り、高校・大学双方の教育活動の活性化と理工系人材の育成につなげる。
 - 2 主催: 神奈川工科大学 KAIT(カイト)工房 (担当: 新井俊行)
および 入試課 高大連携支援室
 - 3 対象: 神奈川工科大学と高大連携協定を締結している高等学校・中等教育学校の生徒。
引率の先生の参加も歓迎します。(教員の引率は、必須ではありません。)
 - 4 期日: 5月以降、半日(3時間程度)の講座です。(日にちは高校と相談します。)
 - 5 場所: 神奈川工科大学 (〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
 - 6 内容: 神奈川工科大学自慢の施設であるKAIT工房でレーザー加工機を使用して「レーザー加工」の技法を伝授します。アクリル板・シナベニヤを光の力でカット・彫刻しオリジナル作品を作りましょう。
再受講(翌年度、翌々年度)も可能です。経験を重ねて、さらに良い作品を製作してください。
【作品例】携帯電話(スマホ)ホルダー、キーホルダー、パズル、ミニチュアログハウス、名刺など
- (1) 講義・・・実習の前に、レーザー加工機による加工の流れを説明し、作品例を紹介しながらデータ作成技法を解説します。ソフトは Corel DRAW2023 を使用します。
- (2) 実習・・・オリジナル作品のデータを作成し、レーザー加工、組み立てをして完成です。
レーザー加工機は出力30W。加工材料はアクリル、シナベニヤ(400mm×300mm、板厚5mm以下)です。
- (3) 発表会: 12月20日(土)に、本学にて受講成果の発表会を行います。他の連携講座を受講した生徒も発表しますので、都合が良ければ是非参加してください。別途案内します。
(2024年度は、12/21(土)午後9校10チームが発表)
- 7 受講条件: 本学で実施しますので、本学で受講できること。(教員の引率は、必須ではありません。)
同時に実習ができる人数は機材等の関係で6名までです。6名を超える人数で申し込む場合は、2グループ(例えば午前と午後など)に分けて実習を行います。
 - 8 応募方法: ①まず生徒個々に専用の受講申込書に記入して担当の先生に提出してください。
②担当の先生は、校長決裁(公印を押印)の後、学校でまとめて送付してください。
送付先: 入試課 高大連携支援室あて(〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
③その後、担当の先生と連絡を取り日程調整をします。
 - 9 募集期間: 4月から随時受付
 - 10 費用: 材料費として**500円** (大学までの交通費・昼食代は各自で負担してください。)
 - 11 活用: 自分の視野を広げ能力を高めると共に、上級学校で最近割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜への準備・対策・ヒントにもつながります。
また、各校の規定により、進級・卒業に必要な単位取得のための学修時間に加算できます。



※ 左の写真は作品例です。
(作成したいものを事前に打ち合わせします。)

問合せ先

神奈川工科大学 入試課 高大連携支援室
村上 聡、高橋真紀子
メール: satoru.murakami@kait.jp
電話: 046-291-3000